



サフラン便り

第67号 26年2月15日発行

発行：佐賀県薬剤師会女性薬剤師部会
佐賀市本庄町大字本庄 1269-1
TEL:0952-23-8931 FAX:0952-23-8941
<http://www.sagayaku.or.jp/josei/index.html>

第1回 災害時における薬剤師の行動マニュアル研修会報告

1/31（金）佐賀県薬剤師会館にて、第1回 災害時における薬剤師の行動マニュアル研修会が開催されました。佐賀地方気象台 次長 上村久幸氏の講演、気象庁としての特別警報の捉え方などを拝聴し、緊急時対応のためにも、日頃から気象情報を身近に感じて更に使い慣れていることが必要だと思いました。（片江）

第1回災害時における薬剤師の行動マニュアル研修会報告（初動3日に何ができるか？）

① 「大雨災害と気象情報の見方について」 佐賀地方気象台 次長 上村久幸氏



気象情報は毎日利用し、どこを見れば何の情報があるのかなど気象情報を普段から使い慣れること。特別警報からの行動は遅過ぎ、もう逃げられない。大雨などで雨が止んでも5、6時間は土砂災害の恐れ有り。自分の居場所（薬局や自宅、通勤路）をよく把握しておく。自宅・勤務地など自分の周りの土壌を知っておく。

② 「佐賀県薬剤師会災害時行動マニュアルについて」 総務部会 部会長 池田博規

佐賀県薬剤師会災害時行動マニュアルは県薬にとって必要な項目に絞る予定。県薬会館にも救護ジャケットを確保。今年度作成した「会員名簿」の最後のページに、災害時連絡網を加えている。

③ 「災害時薬剤師必携マニュアル（一般社団法人日本女性薬剤師会出版）紹介」

日本女性薬剤師会理事 宮地和子

災害発生時の患者誘導など薬局内防災訓練を実施し、地元の医療機関との交流を密にしておく。勤務者との連絡方法、集合場所など災害時での対応を話し合う。市町村指定の避難場所など確認しておく。



災害時薬剤師必携マニュアルー初動3日に何ができるかー第2版 7年ぶりの大改訂！

☆災害時に国や自治体から応援がくるまでの3日間に、薬剤師に求められる救援活動をまとめた1冊

☆医師による監修

☆いつでも携帯できるA6判（手帳型）

災害時のインフラ整備・災害時の薬剤師業務・在宅患者への対応・災害時の公約システムと薬剤師・救援医療の基礎

個別疾患患者に対する災害時の対応・救急蘇生法・災害時の感染防止対策など

県薬にて800円で販売中！

今後、災害時行動マニュアル研修会はシリーズ化して開催します！

☆防災体験学習施設 「そなエリア東京」のご紹介☆

東京お台場・有明エリアにある防災について学べる施設「そなエリア東京」はここでの体験と学習を通じて「災害をイメージする力」と「対応力」を身につけることで、災害への備えにつながる場所を意味しています。2/2上京の折、行ってきました。「東京直下72h TOUR」は生き抜く知恵を学ぶ、まさしく初動3日間何ができるかの防災体験学習ツアーでした。 入場無料、月曜日休館です。 (福島)



今年の目標 (災害時対応に着目!)・・・ 女性薬剤師部会委員に聞きました。

日常における緊急時対応策:あなたは日頃からどんな事に気を付けていますか?

- ・家族、薬局スタッフとあらゆる災害 (気象・ノロ、インフルエンザウイルスなど) を話題にする。 (福島)
- ・いざという時の為に、日頃から床に物を置かない。避難通路の確保・・・つまり「お片付け」です (三橋)
- ・ポーと過ごしてしまう時間を減らしましょう (杉岡)
- ・感謝と笑顔、何事にも丁寧に忍耐強く取り組んでいくこと (島田)
- ・シンプルに「十分な準備」です (中島)
- ・「無理をせず1つずつ確実に!」・・・まわりの人たちの役に立つために (田中)
- ・防災グッズ・食品などの準備を心掛けています。今年の目標は「足腰鍛えて体力作り」 (池田)
- ・無駄なものは捨て、必要なものは上手に保管・・・すぐに持ち出しやすいように (片江)
- ・災害時薬剤師必携マニュアルをいつも手元にシミュレーション (緒方)

平成25年度薬剤師継続学習通信教育講座 後期クーリング講座 開催のお知らせ

日時: 平成26年3月2日 (日) 9:00~14:40

場所: 佐賀県薬剤師会館 2階 研修ホール

演題 「小児ぜんそく」 橋野こどもクリニック 院長 橋野かの子先生 (9:00~10:10)

「救命救急: いざという時のために (仮題)」

佐賀広域消防局 佐賀消防署 (10:20~11:30)

「不整脈の診断と治療」

佐賀大学医学部 循環器内科 教授 野出孝一 先生 (11:40~12:50)

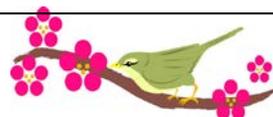
(昼食・休憩)

「パーキンソン: 様々な症状に対応する薬物の評価 (仮題)」

おそえがわ脳神経内科 七條千佳 先生 (13:30~14:40)

参加申込は県薬HP (リンク→女性薬剤師部会→研修会) をご覧ください。

申込締め切り2月28日 (キッズルーム締め切り2月27日)



<ちょっと一言>

今年私が還暦を迎えるにあたって、薬局を訪れる元気な高齢者の方々に元気の秘訣を聞いてみて気づいた事・・・食生活 (栄養のバランス) と運動と大らかな心を持つことが大切ということ。これは免疫機能を整えることにつながり、ほとんどの病気の予防や、この時期に流行するインフルエンザやノロウイルスの感染対策にもつながる事ですね! (田中)

